



令和  
7年  
8月号

# 福岡駐在所 だより

※編集発行※  
那須烏山警察署  
福岡駐在所

☎ 88-7568

## 水難事故に気を付けて

### ○ 令和6年中の水難事故発生状況（7月～8月の二か月間）

- ・ 令和6年中は、全国で488件601人（うち死者・行方不明者242人）の水難事故が発生。
- ・ このうち中学生以下は、68件105人（うち死者・行方不明者18人）。
- ・ 事故発生場所は、河川が一番多く、次いで海。
- ・ 事故当時行動別では、水遊びが一番多く、魚釣り、水泳と続く。
- ・ 過去5年間で見れば、発生件数は500～450件、水難者は600～550人の間で推移しており、例年無くならない危険な事故といえます。



### ○ 警察から言いたいこと

上記のデータは、全国の水難事故発生状況として、警察庁が公表しているデータを引用したもので、全国的に2か月という短い期間に、これだけの数の事故が起き、これだけの数の犠牲者がいるということを示すものです。

夏休みが間近に迫り、旅行等を企画されている方も多くいると思います。

見知った栃木県内だけでなく、初めて訪れる地に心躍り、羽目を外してしまう方が、例年後を絶たないということを如実に示していますね。

様々な状況がありますので、一概には言えませんが、「事故に遭う確率を下げている」かどうかは、重要なポイントです。

事故に遭う確率を下げるとはどういうことか、下にいくつか列挙します。

### ○ 水難事故を防ぐために

- ・ **増水に対する注意**
  - ・ その場所では雨が降っていなくても、別の場所で雨が降り、増水している可能性があります。
  - ・ こまめに気象情報などを確認し、急な増水に注意しましょう。
  - ・ 危険な箇所は、胴付長靴だけでは、転倒した際に足が浮き上がり危険です。ライフジャケットも着用しましょう。
- ・ **子どもに対する注意**
  - ・ 水辺では常に目を離さないように。
  - ・ 立入禁止場所にフェンスがあっても、隙間から中に入ってしまうことがある。
  - ・ 中・高校生の事故は、深みのある川で対岸まで渡る、危険箇所での飛び込み等無理なことをしない、させないようにご家庭で指導してください。
- ・ **飲酒後の水遊びは厳禁**
  - ・ アルコールは、判断力、運動能力を低下させます。飲酒をして川に入るのは絶対に止めましょう。



### 皆さん、防災意識高めていますか!?

**災害時避難場所**（洪水・土砂・地震・火災） ～福岡駐在所管内付近～

- 保健福祉センター
- 三箇地区公民館
- 鴻野山公民館
- 八ヶ代コミュニティーセンター
- 曲畑公民館
- 南那須図書館 等



県警ホームページ

※これらは指定避難所というもので、避難した居住者等が災害の危険がなくなるまで、もしくは自宅へ戻れなくなった居住者が一時的に滞在できるような施設のことです。

災害があった際には、避難ができるよう公ザードマップ等を備え付けておきましょう。



### 福岡駐在所管内 事件・事故発生状況（7月中）

- 犯罪発生 2件
- ※ SNSを通じた特殊詐欺での被害や、空き家を対象とした窃盗事件が発生しています。施錠をする等の防犯対策を意識しましょう。